

目 次

I 卷頭言

○禍 機	山岸 憲司	2
○「自由」および「権利」の東アジアにおける再定立 ——「公平」及び大衆個々人の「生活の質」の尊重と自立——	高木 喜孝	6

II 中国実務法の現況

○中国民法典の完成——社会主義市場経済の法と制度の現在	高木 喜孝	10
○コロナウイルス流行が中国法務にもたらしたもの	野村 高志	22
○総会講演・津上俊哉氏「中国経済と米中『新冷戦』の行方」を 聞いて	石本 茂彦	26
○中国における個人情報保護に関する最新の立法動向	邢 沂晨	30

III 日中法律家の諸相

○インタビュー「芝蘭の窓辺から」 2 外国法事務弁護士（中国法律）柳 陽	波床有希子	33
○危機を機会に変える—新型コロナで衡寧弁護士事務所のクラウド教室 （『北京法律』2020年第3号より）	何 琳	37
○日本弁護士から観た中国文化雑感 11	根本 康弘	40
○「中国の山」 10 コロナ禍の山事情	土方 恭子	43

IV 会活動報告

○事務局より（2020年前期）	(事務局)	45
○2020年度役員名簿（2020年9月末日現在）		46

編集後記

高木 喜孝